



# 公正・透明な取引

## マテリアリティの選定理由

FSGはお客様と取引先に安心してお取引いただけることを大切にしています。価格だけではなく品質管理体制や品質保証システム、経験・能力や実績に加えて社会面からも総合的に選定を行い、公正で透明性のある取引の実現が重要だと考えています。

## マテリアリティのKPIについて

主要な取引先に当社のビジョンに準じた取引先の皆様へのお願い(グループサプライヤー行動方針)に賛同いただくことで、社会の配慮を共に大切にし、責任ある生産消費形態を全うします。

定性目標	KPI(重要業績評価指標) 2023年まで	現状数値 (2022年3月末現在)	主な取り組み	社会に提供する価値
●すべての取引先と相互の信頼関係と研さんにより、社会に配慮し責任ある生産消費形態を務める	●サステナブル調達アンケートの実施により、購入金額の80%をカバーする主要な取引先の皆様へのお願いの賛同を得る	●グループサプライヤーアンケートの実施率 購入金額に対して 日本 89% 米州 80% 欧州 70% アセアン 93%	●グループサステナビリティ委員会の設立と運営 ●グループ方針の新設と改定 ●グローバルを対象にサステナブル調達アンケートの実施 ●購買担当者への調達社内研修	●取引先の権利保護 ●責任ある生産消費形態(原材料・仕入れ・製造・販売・消費) ●模範となる健全な企業活動 ●人権尊重

## ～2021の取り組み および達成に向けた取り組み

「FSG倫理綱領」並びに「取引先の皆様へのお願い(グループサプライヤー行動方針)」の柱に沿って立てられたより具体的な基準を「フジシールグループサステナブル調達ガイドブック」に取りまとめました。サプライチェーン全体での活動推進のために、日本・米州・欧州・アセアンのフジシールグループ購買担当者を中心に「サステナブル調達ガイドブック」を基にした調達研修をリモートで実施し、117人が参加しました。(弊社購買担当者 参加率100%)

取引先の皆様に、当社方針のご賛同の有無並びにESGに関する取り組みを把握し、リスクを評価して課題を解決することを目的に、「サステナブル調達アンケート」を2020年より実施しています。2021年は日本・米州・欧州・アセアンのシュリンクラベル事業・タックラベル事業・ソフトパウチ事業・機械事業の主要取引先を対象に実施し、いくつかの回答に対する追加の確認も行いました。今後も責任ある生産形態を果たすべく取り組みを進めていきます。

## VOICE

## リージョンサステナブル事務局の声

※2022年3月現在

昨今お客様よりサステナビリティへの取り組みについて多くの期待が寄せられる中、2021年度グループサプライヤーアンケートを遂行できたことは、自身にとっても「公正で透明な取引の重要性」を再認識する良いきっかけとなりました。「フジシールなら安心」という一層の信頼を得られるよう、サプライヤーの皆様と共に、持続可能なサプライチェーン構築に向けて取り組んでいきます。



堀 裕貴  
フジシール管理本部  
経営管理部経営管理課

フジシールは、持続可能な社会実現に貢献することを誓い、2025年に向けて野心的な環境・社会およびガバナンスのロードマップを設定しました。このロードマップを成功させるために重要なのは、ESGビジョンをサプライヤーと共にし、より公正かつ透明性の高い取引に向け密に協力することです。欧州の主要サプライヤーとの話し合いやアンケートが、達成に向けての重要なマイルストーンになります。



Thomas Lajouanie  
General Manager-Sales operations & ESG

南北米州向けのこの新しいイニシアチブに参加してくれた取引先の皆様には感謝いたします。フジシールグループはいだいたい価値あるフィードバックを生かし、協力いただくことでの継続的な改善や、特にパートナーとの相互利益のためにも、持続可能な成長を促進していくことと期待しています。



Steve Hazle  
Director of QA,  
Field Services and  
HR American Fuji Seal

2022年2月以降、世界秩序が激変する中、グループサプライヤーアンケートを行ったことは、非常に意義がありました。化石燃料・希少鉱物等資源の節減は必須であり、再生・水素エネルギー等代替エネルギー開発に加え、まずは資源リサイクル促進の最大限の努力を行わねばなりません。今回のアンケート結果を見ても、リサイクル関連での協力関係を構築したいという意見表明が多く出ています。世界情勢を捉えつつ、今回の調査を契機として、環境負荷の少ないあらゆる取り組みをさらに進めてまいります。



植原 一親  
FSPT Executive  
Vice-President